

歯牙疾患

【例1】PericoあるいはP急性発作(軽症例)

メイアクトMS錠100mg 3錠 分3 每食後 与3日

【例2】PericoあるいはP急性発作(腫脹や疼痛が強い重症例)

メイアクトMS錠100mg 3錠 分3 每食後 与3日

ツムラ排膿散及湯エキス顆粒 7.5g 分3 每食前又は食間 与3日

ツムラ立効散エキス顆粒 7.5g 分3 每食前又は食間 与3日

※なお、立効散(りこうさん)の代わりに、頓服用の鎮痛剤でも良い。

【例3】P急性発作(腫脹を伴う場合)

ペリオクリン歯科用軟膏 1シリングを使う。

【例4】Per, Perico(軽症例)

メイアクトMS錠100mg 3錠 分3 每食後 与3日

↓

メイアクトMS錠100mg 6錠 分3 每食後 与3日

【例5】Per, Perico(重症例で疼痛が強い場合)

メイアクトMS錠100mg 6錠 分3 每食後 与3日

カロナール200mg6錠 分3 每食後 与3日

※ロキソニン、ボルタレンに変えても良いが1日の極量に注意。

【例6】Per, Perico(重症例)一度に血中濃度を上げたほうが効果がある

クラビット錠500mg1錠 分1 朝食後(昼食後でも夕食後でも良い) 与3日

あるいは

ジスロマックSR成人用ドライシロップ2g 空腹時に1回経口投与

※なお、ジスロマックは、2回以上処方できない

【例7】Per, Perico(高齢者で胃腸が弱く下痢をしやすい)

クラリスロマイシン錠200mg 2錠 分2 朝夕食後 与3日

ミヤBM20mg錠 4錠 分2 朝夕食後 与3日

【例8】ドライソケット、抜歯後持続性の疼痛が強い場合など(感染が考えられる場合)

メイアクトMS錠100mg 6錠 分3 每食後 与3日

ナイキサン錠100mg 6錠 分3 每食後 与3日

※ロキソニン、ボルタレンに変えても良いが1日の極量に注意。

【例9】抜歯後強い疼痛が予想される場合

トラムセット配合錠 頓服として1回2錠(追加は、4時間空けて1回2錠、1日8錠まで。)高齢者は、めまい、吐き気がでやすく減量(1錠)する。

【例10】抜歯後出血 抜歯窩を「ボスマイン液」や「歯科用TDゼット液」で圧迫止血。

トランサミン錠250mg 6錠 分3 每食後 与1日

※血栓症が考えられる場合は、慎重投与すること。

口腔粘膜疾患

【例1】口内炎

主にアフタを伴うよく遭遇する口内炎

アズノール(アズレン)うがい液4%5ml 1日数回うがい

+

アフタゾロン口腔用軟膏0.1% 1本 1日数回患部に塗布

※アズレンは、胃薬として使われ、粘膜面の治療に効果がある

疼痛を伴う場合は、に内服も加える

トランサミン錠250mg 6錠 分3 每食後 与3~5日

放射線照射に伴う口内炎:ガン治療中や病後

アズノールうがい液4%5ml 2~5本 1日数回うがい

※イソジンガーゲルなどは、刺激があり避ける。

ヘルペス性口内炎:口角や口腔内に水疱を伴うもの

ゾビラックス軟膏5% 5g 1日数回患部に塗布 尚、妊婦には注意

※アフタゾロンなど副腎皮質製剤は、悪化の恐れがあり避ける

漢方処方の場合

下記いずれかの漢方薬 1日3回 7.5g 分3 每食前

ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒(医療用)

コタロー半夏瀉心湯エキス細粒

ツムラ黄連湯エキス顆粒(医療用)

コタロー黄連湯エキス細粒

ツムラ陳蒿湯エキス顆粒(医療用)

【例2】口腔カンジダ症(義歯粘膜下の発赤が強い場合など)

フロリードグル経口用2% 5g 2~4本 あるいは、20g 1~2本 投与期間は原則として14日間

【例3】口腔乾燥症(口渴):加齢と他科からの多剤処方及び放射線治療後

下記いずれかの漢方薬 1日3回 7.5g 分3 每食前

ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)

コタロー五苓散料エキス細粒

ツムラ白虎加人參湯エキス顆粒(医療用)

コタロー白虎加人參湯エキス細粒

漢方に関しての詳細は、長野保険医新聞-第376号2面「学会講演会点描」欄の表又は同号に添付の表拡大版参照。表拡大版は長野県保険医協会ホームページ「長野保険医新聞」のページからもダウンロードできます。